

MRJの生産・整備拠点事業に伴う従業員の通勤対策について

1 従業員数の推移

時期	増加人数	合計	備考
平成26年9月まで	50人	50人	空港ターミナルビルに入居済
26年9月1日から	63人	115人	空港ターミナルビル1階に仮入居
27年1月5日から	1,600人程度	1,700人程度	12月までに空港ターミナルビル内の工事終了

2 通勤アンケートの結果

- 三菱航空機(株)が従業員(派遣社員を含む)向けに実施したアンケートによると、回答者の約38%が名古屋駅経由、約33%が金山駅経由となっており、次いで西春駅(約10%)、勝川駅(味美駅を含む)(約9%)となっている。

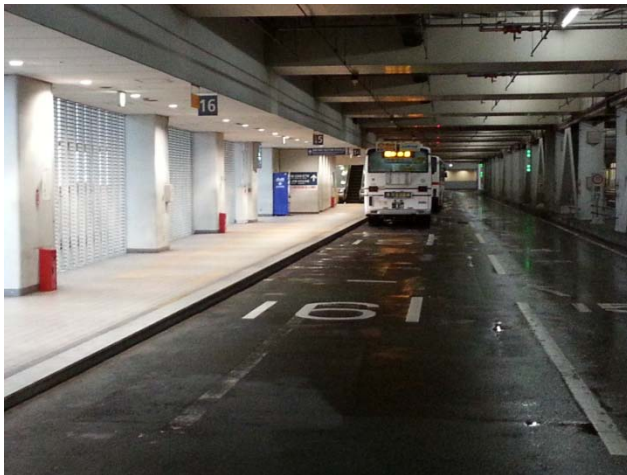
	社員	派遣	合計	割合
西春	68	95	163	10.2%
勝川(味美含む)	71	69	140	8.8%
名古屋	287	306	593	37.3%
金山	328	202	530	33.3%
大幸寮	8	9	17	1.1%
岩倉	6	6	12	0.8%
バイク、自転車、徒歩	60	76	136	8.5%
計	828	763	1,591	100.0%

3 通勤対策について

(1) チャーターバスの運行

- 三菱航空機(株)及び三菱重工業(株)が名鉄バスやあおい交通のバス事業者からバスをチャーターして運行する。
- 名鉄バス(株)がチャーターバスを運行する場合は、既存の車両6台を活用し、名古屋駅の名鉄バスセンター3階から運行する(他のバスの利用者や歩行者、交通事業者の運行に支障がないように留意する)。

《名鉄バスセンター 3階》



- ・ あおい交通(株)がチャーターバスを運行する場合は、同社が新規に購入するバス車両6台を活用し、金山総合駅南口のバス停留所から乗車、正木南(国道19号沿い)の名古屋市地域巡回バス停留所付近で降車する方法で運行する。なお、金山総合駅北口のバスターミナルの観光バスバース(1台分)を待機所として活用する(他のバスの利用者や歩行者、交通事業者の運行に支障がないように留意する)。

《金山駅南口・正木南・金山駅北口バスターミナル》



(2) あおい交通名古屋空港直行バス及び幸田勝川線の増強

- ・ 名古屋空港直行バスについて、三菱航空機(株)の勤務時間を加味した運行ダイヤに改正し、名古屋駅発を6時台2便、7時台4便、県営名古屋空港発を17時台3便、18時台3便、19時台2便、20時台4便、21時台3便とする(10月26日にダイヤ改正済)。
- ・ 幸田勝川線について、三菱航空機(株)の勤務時間を加味した運行ダイヤに改正し、勝川駅発を6時台1便、7時台2便、8時台2便、幸田発を17時台2便、19時台2便、20時台1便、21時台2便とする(10月26日にダイヤ改正済)。

(3) 名鉄バス西春・空港線の増便

- ・ 現在7時台及び8時台に3便の西春駅発、17時台から19時台それぞれ2便の名古屋空港発に加えて、西春駅から名古屋空港へのノンストップ便を7時台と8時台にそれぞれ1便、名古屋空港から西春駅へのノンストップ便を17時台から19時台にそれぞれ1便運行する。

(4) その他

- ・ 通勤対策に当たっては、従業員の利便性の確保を図るとともに、県営名古屋空港の利用者や豊山町民の安全・円滑な移動に支障がないよう配慮する。
- ・ 三菱航空機(株)においては、従業員の安全・円滑な通勤を確保するため、時差出勤(8時始業と9時始業)や居住地による通勤ルートの指定など、通勤の分散対策を実施する。
- ・ 将来的には、三菱航空機(株)及び三菱重工業(株)だけでなく、県営名古屋空港の構内事業者などが共同で利用できるよう検討・調整を図っていく。